

秋のイベント大特集

とよまつふれあいフェスティバル (十月十四日)

過去最高の出で賑わった」とよまつふれあいフェスティバル。「全日本荷車引きレース」では、地元のほか福山市や広島市、また、海外

などから二十九チームが出場し、ユニークなコスチューム熱走を披露しました。「トマトの早食い競争」には、男女四十人が挑戦し、参加者は真っ赤に熟れたトマトを口いっぱい詰めて込み、観衆から盛んな声援を浴びていました。



ゆきふるさとまつり (十月二十一日)

特産品の無料食べ放題や綱引王決定戦、城みちるさんのステーションや地元保育所・小学校の踊り、テキシプリンセスや油木高校音楽部による演奏など、盛りだくさんの内容でシルトピアセンターで行われた「ゆきふるさとまつり」。



中でも今年で三回目の開催となる綱引王決定戦では、広島市や福山市などから八チームが参加し、合計二十チームでそれぞれの部門を戦いました。どの試合も白熱した展開となり、会場は出場者と応援団が一体となって大興奮に包まれました。



寺島実郎氏講演会 (11月4日)

総合交流センターじんせきの里で寺島実郎氏が講演をされました。町内外から約380名が訪れ寺島氏の語る最新の世界経済の話題に耳を傾けました。

さんわふるさとフェア

二〇〇七 (十月二十八日)

「二輪車エキシビジョン」では、子どもたちの一生懸命な姿に会場の皆が大声援を送り、「縄跳び大会」は中学生チームが上位入賞を

独占。歌謡ショーで訪れた島倉

千代子さんは「この町の皆さんはとても温かいです」と話され、子どもからお年寄りまで皆で参加したイベントとなりました。

千代子さんは「この町の皆さんはとても温かいです」と話され、子どもからお年寄りまで皆で参加したイベントとなりました。



ふれあい神石まつり (十一月四日)

神石コスモドームで「第二十三回ふれあい神石まつり」が開催され、JA女性部指導により二十メートルのロング巻寿司を作ったり、全日本室内竹とんぼ大会では昨年の優勝記録を一秒も上回る滞空時間九秒八九で記録が更新されました。また、似顔絵コーナーや芸能発表などが行われ大いに盛り上がった一日でした。

